

千葉県の魅力をマレーシアでPR・マハティール元首相との会談も ～森田健作千葉県知事トップセールスの結果について～

平成26年1月30日
千葉県総合企画部報道広報課
043(223)2256
kouhou05@mz.pref.chiba.lg.jp

森田知事は、2014年1月21日から1月26日までの間、マレーシア・クアラルンプールを訪問し、マハティール元首相やナズリ観光文化大臣などと会談しました。また、イオンマレーシア社長に今夏の「千葉の梨」の試験販売に同意いただくなど、大きな成果を得ることができました。

<「Do you know Chiba, Japan?」をキーワードに千葉の魅力をPR>

マレーシアでは、盛りだくさんの千葉の魅力をPRしてきました。現地の旅行業者、食品バイヤーと、千葉県ミッション団との商談会では、冒頭、森田知事から、イチゴ狩りなど千葉でできる多様な体験メニューや楽しいショッピング、おいしい農産物を紹介し、その後、各事業者同士で熱心な商談が行われました。

また、日本国大使館との共催で、マレーシア政府関係者などを招いて開催した『千葉の夕べ』では、千葉県産のイチゴや落花生などが振る舞われました。

<イオンマレーシアでの「千葉フェア」開催と今夏の「千葉の梨」の試験販売を実現>

マレーシア第二位の流通グループであるイオンマレーシアのミッドバレー店等において開催されていた「千葉フェア」では、千葉県産のさつまいもや落花生、イチゴを直接、お客様に提供し、大変好評をいただきました。

また、イオンマレーシア社長と会談し、今年の夏に『千葉の梨』を試験販売することについて同意を得るなど、大きな成果を得ることができました。

このほか、現地の有名高級日本料理店と組んで、県産品を使用したスイーツメニューを開発し、記者会見で発表しました。この会見には、マレーシアのトップモデルであり、昨年千葉県を訪れたアンバー・チェアさんも駆けつけてくれました。

<青少年相互交流事業の実施やフェア開催について観光文化大臣と合意>

今回の訪問では、政府の要人とも、意見交換をしてきました。

ナズリ観光文化大臣とは、森田知事から若者同士の交流の重要性を訴え、相互交流について合意しました。また、千葉県とクアラルンプールにおける、それぞれのフェア開催の実現に向け、協力していくことを確認しました。

<マハティール元首相と会談～日本について見解を伺う>

親日家として知られるマハティール元首相にお会いし、日本の進むべき方向について、「西から学ぼうとすると失敗する。オリジナリティを活かせばよい。」との話をいただき、本県においても、千葉にしかないものに磨きをかけていくことが大事だということを感じました。

<今後の千葉県の取組>

経済発展の著しいアジア地域をターゲットにした観光客の誘致や県産品の輸出促進は、本県経済の活性化にとって大変重要であることから、今回の成果を最大限に活かしていくとともに、フォローアップも行ってまいります。

詳しくは、千葉県ホームページ

<http://www.pref.chiba.lg.jp/kouhou/press/2013/20140131topsales.html> をご覧ください。



商談会の様子



イオンミッドバレー店の千葉フェア



トップモデル・アンバー・チェアさんとのPR



ナズリ観光文化大臣との会談



マハティール元首相との会談